

園だより

2022年3月号
2022年3月1日発行

共に喜んで



寒さの中にも、昼の長さが増してきて春の足音が近づいて来る3月。年度の締めくくりの季節です。

1月半ばから2月初めと2度のコロナ感染によるクラスターが起り、子ども達や職員・保護者の方で罹患された方は、本当に辛い時間を過ごされた事でしょう。休園やクラス閉鎖が続いた時は、保育園やお仕事に行けない日々が増えてしまい、本当に申し訳ありませんでした。2月末には子ども達の元気な姿が戻って来て、園庭で歓声をあげて駆け回る生き生きとした姿に、深い喜びを感じました。これこそ、当たり前前の平和な保育園の日常なのだ！！と。

長くお友達と会えない日々が続いていたので、保育が再開すると「会いたかった！」と本当に子ども同士でとても嬉しそうにしていました。幼い1、2歳の子どものも、もうお友達が分かるのです。一緒だと嬉しいね！子どもは子どもの世界が大好きなのだ！とつくづく感じました。

新型コロナウイルス感染症が流行り出して、3回目の卒園式を迎えようとしています。当たり前前の日常がどんなに愛おしく大切な宝物であるか、痛みを負ったからこそわかったことでもあります。

コロナ禍で大勢での行事が少なくなり、実体験できることが随分と減ってしまいましたが、お友達と過ごした日常はかけがえのない日々です。喧嘩もいっぱいでしたが、それでも子どもは子どもが大好きなのです。自分が好き。家族が好き。お友達も好き。人間が好き。そういえる人に育てていく事を願って、卒園するきりん組と一つずつ進級していく子ども達に、いつも神様が共にいてその歩みを祝福し、守ってくださるよう心から祈りつづけます。

園長 三幣典子

♪ みんなともだち ♪ (中川ひろたか 作)

みんなともだち ずっとずっとともだち がっこういってもずっとともだち
みんなともだち ずっとずっとともだち おとなになってもずっとともだち
みんないっしょに うたをうたった みんないっしょに えをかいた
みんないっしょに おさんぼをした みんないっしょに おおきくなった♪

